# 第 11 講　明治時代の文化②

## 5　明治時代の文学・ジャーナリズム

### ①戯作文学（文明開化期，江戸文学の延長）

◇　仮名垣魯文　　『安愚楽鍋』『西洋道中膝栗毛』

---

### ②政治小説（明治 10 年代，自由民権運動宣伝のための小説）

A　矢野竜溪〔文雄〕『経国美談』

B　東海散士　　『佳人之奇遇』

C　末広鉄腸　　『雪中梅』

---

### ③写実主義（明治 20 年前後，西欧リアリズムを移入）

A　坪内逍遙　　評論「小説神髄」，小説『当世書生気質』，戯曲『桐一葉』

☆雑誌「早稲田文学」を創刊

B　二葉亭四迷　　『浮雲』（未完），翻訳『あひびき』（ツルゲーネフ）

☆言文一致運動

C　尾崎紅葉　　『金色夜叉』（未完），『多情多恨』

☆言文一致運動，山田美妙と硯友社を結成し，初の文学雑誌「我楽多文庫」を創刊。

D　山田美妙　　『夏木立』『胡蝶』

---

### ④理想主義（明治 20 年代，東洋の伝統的理想を掲げる）

◇　幸田露伴　　『五重塔』『風流仏』

☆文語体

---

〈 ***Note*** 〉

## ⑤ロマン〔浪漫〕主義（日清戦争前後，封建(ほうけん)道徳からの解放・自我や個性の尊重・感情の優位を主張）

A　森鷗外(もりおうがい)　『舞姫』，翻訳『即興(そっきょう)詩人』（アンデルセン）
　☆ドイツに留学した陸軍軍医

B　北村透谷(とうこく)　評論『内部生命論』『厭世詩家(えんせいしか)と女性』
　☆雑誌「文学界」で活躍したキリスト教徒

C　樋口一葉(ひぐちいちよう)　『にごりえ』『たけくらべ』
　☆女流作家

D　泉鏡花(いずみきょうか)　『高野聖(こうやひじり)』『婦(おんな)系図』『歌行灯(うたあんどん)』
　☆尾崎紅葉の弟子

---

## ⑥社会小説（日露戦争前後）

A　広津柳浪(ひろつりゅうろう)　『黒蜥蜴(くろとかげ)』

B　徳冨蘆花(とくとみろか)　『不如帰(ほととぎす)』『思出(おもいで)の記』，随筆『自然と人生』
　☆徳富蘇峰(そほう)の弟

C　木下尚江(なおえ)　『火の柱(はしら)』
　☆キリスト教徒でもある社会主義者

---

## ⑦自然主義（日露戦争前後，フランス・ロシア文学の影響を受け人間を客観的に描写，のち私小説化）

A　田山花袋(たやまかたい)　『蒲団(ふとん)』『田舎教師』

B　島崎藤村(とうそん)　『破戒(はかい)』『夜明け前』
　☆当初はロマン主義的作風

C　徳田秋声(しゅうせい)　『黴(かび)』『あらくれ』
　☆尾崎紅葉の弟子

D　正宗白鳥(まさむねはくちょう)　『何処(いずこ)へ』

E　国木田独歩(くにきだどっぽ)　『武蔵野(むさしの)』『牛肉と馬鈴薯(ばれいしょ)』
　☆当初はロマン主義的作風

F　長塚節(たかし)　『土』
　☆正岡子規の弟子，アララギ派の歌人

---

〈 ***Note*** 〉

## ⑧反自然主義の各派（明治時代末期～）

A　**高踏派**（対象から一歩離れ，時流にとらわれない**超然**とした立場をとる）

あ　**夏目漱石**　『**吾輩は猫である**』『**坊ちゃん**』『**草枕**』『三四郎』『それから』『門』『**こころ**』『明暗』（未完）
☆近代的自我“則天去私”を提唱

い　**森鷗外**　『青年』『**阿部一族**』『**山椒大夫**』『高瀬舟』『渋江抽斎』
☆反自然主義の雑誌「スバル」で指導的役割を果たし，のち歴史小説に移行。
☆近代的自我“諦念〔レジグナチオン〕”を提唱

B　**耽美派**（明治末期～大正初期，退廃的・享楽的・官能的な美の創造を追求）

あ　**永井荷風**　『あめりか物語』『ふらんす物語』『腕くらべ』『濹東綺譚』
☆慶應義塾の教授に迎えられ，雑誌「三田文学」を創刊。

い　**谷崎潤一郎**　『**刺青**』『**痴人の愛**』
☆『細雪』など，戦後まで長く作家活動を続ける。

う　佐藤春夫　『田園の憂鬱』『都会の憂鬱』

C　**白樺派**（**人道主義**・理想主義・個人主義の立場から，自我の尊厳を主張）
**雑誌「白樺」**（1910年～）⇒おもに大正時代

あ　**武者小路実篤**　『**友情**』『人間万歳』『お目出たき人』，戯曲『その妹』
☆宮崎県などに理想郷「新しき村」を設立

い　**志賀直哉**　『**暗夜行路**』『城の崎にて』『小僧の神様』

う　**有島武郎**　『**或る女**』『カインの末裔』『生れ出づる悩み』『小さきものへ』

え　里見弴　『多情仏心』
☆有島武郎の弟

お　倉田百三　戯曲『出家とその弟子』，評論集『愛と認識との出発』

か　**柳宗悦**　美術評論家，**民芸運動**

〈***Note***〉

## ⑨近代詩の確立

| | | |
|---|---|---|
| A | 外山正一(とやままさかず)ら | 『新体詩抄』 |
| B | 森鷗外 | 訳詩集『於母影(おもかげ)』 |
| C | **島崎藤村** | **『若菜集』** |
| | | ☆ロマン主義 |
| D | 土井晩翠(どいばんすい) | 『天地有情(うじょう)』 |
| E | 上田敏(びん) | 訳詩集『海潮音(かいちょうおん)』 |
| F | **北原白秋(きたはらはくしゅう)** | 『邪宗門(じゃしゅうもん)』『思ひ出』 |
| | | ☆ロマン主義 |

---

## ⑩近代短歌の確立

| | | |
|---|---|---|
| A | **与謝野晶子(よさのあきこ)** | **雑誌「明星(みょうじょう)」**，歌集『みだれ髪』 |
| | | ☆ロマン主義，夫の**与謝野鉄幹(よさのてっかん)**と**新詩社(しんししゃ)**を設立。 |
| B | **石川啄木(いしかわたくぼく)** | **歌集『一握(いちあく)の砂』**『悲しき玩具(がんぐ)』，詩集『呼子(よぶこ)と口笛』，評論「**時代閉塞(じだいへいそく)の現状(げんじょう)**」 |
| | | ☆ロマン主義のち社会主義者 |
| C | 北原白秋 | 歌集『桐(きり)の花』 |
| | | ☆ロマン主義 |
| D | **正岡子規(まさおかしき)** | **歌論「歌よみに与ふる書」**，闘病記『墨汁一滴(ぼくじゅういってき)』『病牀六尺(びょうしょうろくしゃく)』 |
| | | ☆根岸短歌会を主催，明星派に対し万葉集を尊重し“写生”を説く。 |
| E | **伊藤左千夫(さちお)** | **短歌雑誌「アララギ」**を創刊 |
| | | ☆正岡子規の門人，小説『野菊の墓』 |

---

## ⑪近代俳句の確立

| | | |
|---|---|---|
| ◇ | 正岡子規 | 門人の**高浜虚子(たかはまきょし)**を中心に，**俳句雑誌「ホトトギス」**を創刊。 |

---

〈 ***Note*** 〉

## ⑫新聞・雑誌の登場

1851年　**本木昌造**が**鉛活字**の量産に成功，以後，印刷技術が発展。

1862年　蕃書調所による木活字**「官板バタビヤ新聞」**

**1870年　「横浜毎日新聞」⇒初の日刊邦字新聞**

1872年　「日新真事誌」 ⇒イギリス人ブラックが創刊した邦字新聞

**「東京日日新聞」**⇒のち福地源一郎が社長

「郵便報知新聞」

1874年　「朝野新聞」

**「読売新聞」**⇒子安峻が創刊した小新聞の元祖

「明六雑誌」⇒明六社の機関紙

1875年　讒謗律・新聞紙条例，出版条例改正⇒「明六雑誌」廃刊

1879年　「朝日新聞」

1880年　「雑誌」　　　⇒東京キリスト教青年会〔ＹＭＣＡ〕の機関紙

1881年　「東洋自由新聞」 ⇒西園寺公望が社長，中江兆民が主筆

1882年　**「時事新報」（新聞）**⇒福沢諭吉ら

「自由新聞」

1885年　**「女学雑誌」**⇒巌本善治が編集した，初の本格的女性雑誌

1887年　「国民之友」（雑誌）⇒徳富蘇峰らの民友社

「トバエ」（雑誌）⇒フランス人ビゴーが創刊

1888年　「東雲新聞」⇒中江兆民ら

「日本人」（雑誌）⇒三宅雪嶺らの政教社

**「東京朝日新聞」**

**「大阪毎日新聞」**

1889年　「日本」（新聞）⇒陸羯南ら

「朝日新聞」を**「大阪朝日新聞」**と改称

1890年　「国民新聞」⇒徳富蘇峰らの民友社

1892年　「万朝報」（新聞）⇒黒岩涙香ら

1893年　「文学界」（雑誌）⇒ロマン主義

1895年　**「太陽」（総合雑誌）**⇒博文館が発行

「東洋経済新報」（雑誌）⇒のち石橋湛山が社長

1897年　「ホトトギス」（俳句雑誌）⇒正岡子規・高浜虚子ら

「労働世界」（労働組合雑誌）

1899年　**「中央公論」（総合雑誌）**⇒もと西本願寺系の「反省会雑誌」

1900年　「明星」⇒ロマン主義，与謝野鉄幹・晶子夫妻の新詩社

〈 ***Note*** 〉

1903年　週刊「平民新聞」⇒幸徳秋水・堺利彦らの平民社

1907年　「世界婦人」（雑誌）⇒景山〔福田〕英子ら

1908年　「アララギ」（短歌雑誌）⇒伊藤左千夫（さちお）ら

1909年　「スバル」（雑誌）⇒反自然主義

　　　　新聞紙法の制定

1910年　「白樺」（雑誌）⇒武者小路実篤らの白樺派

1911年　**「青鞜（せいとう）」（女性雑誌）**⇒平塚雷鳥らの青鞜社

〈 ***Note*** 〉

# 6　明治時代の芸術

## ①美術・音楽学校，美術団体

A　**工部美術学校**（1876年～83年⇒官立学校）

**御雇外国人**として**ラグーザ・フォンタネージ**らイタリア人が招かれ，彫塑・西洋画を教授。

B　**東京美術学校（1887年⇒官立学校）**

**岡倉天心**〔覚三〕・**フェノロサ**が設立。日本画・木彫に重点を置きつつ，のち西洋画・彫塑なども指導。

☆岡倉天心は『東洋の理想』『日本の覚醒』『**茶の本**』などを英文で著す。

C　**東京音楽学校（1887年⇒官立学校）**

文部省の音楽取調掛であった伊沢修二が初代校長となり，**滝廉太郎**らを輩出。

D　**明治美術会**　（1889年）⇒イタリア系の“脂派”

**浅井忠**・小山正太郎らが結成した，**わが国初の西洋系美術団体**。

☆のち解散，太平洋画会となる（1902年，満谷国四郎ら）

E　**白馬会**　（1896年）⇒フランス系の“外光派〔紫派〕”

**黒田清輝**・久米桂一郎らが明治美術会から脱会して結成した美術団体。

F　**日本美術院**　（1898年）

東京美術学校校長を退任し岡倉天心が設立した，日本画中心の美術団体。のち経営難により活動停止となる。

☆岡倉天心の死後，横山大観らが再興。**日本美術院展覧会〔院展〕**を開催。

---

## ②美術展覧会

**文部省美術展覧会〔文展〕**（1907年）

☆第一次西園寺公望内閣の文部大臣**牧野伸顕**が創始。日本の伝統芸術と西洋美術との共栄をはかる。

---

〈 ***Note*** 〉

## ③代表的日本画家

A　狩野芳崖（かのうほうがい）　『悲母観音（ひぼかんのん）』
☆東京美術学校設立に尽力するが，開校直前に死去。
B　橋本雅邦（がほう）　『竜虎図（りゅうこず）』
☆岡倉天心とともに東京美術学校・日本美術院を設立。
C　横山大観（たいかん）　『無我』『屈原（くつげん）』『霊峰不二（れいほうふじ）』『生々流転（せいせいるてん）』
D　菱田春草（ひしだしゅんそう）　『黒き猫』『落葉（らくよう）』
E　下村観山（かんざん）　『大原御幸（ごこう）』『木（こ）の間（ま）の秋（あき）』
F　竹内栖鳳（せいほう）　『班猫（はんびょう）』『アレ夕立（ゆうだち）に』
☆京都画壇（がだん）を牽引（けんいん）

---

## ④代表的西洋画家

A　高橋由一（ゆいち）　『鮭』
☆ワーグマン（英）に学ぶ
B　浅井忠（ちゅう）　『収穫』『グレーの秋』
☆工部美術学校でフォンタネージ（伊）に学ぶ
C　黒田清輝（せいき）　『読書』『湖畔（こはん）』
D　和田英作　『渡頭（ととう）の夕暮（ゆうぐれ）』
E　赤松麟作（りんさく）　『夜汽車（よぎしゃ）』
F　藤島武二　『天平（てんぴょう）の面影（おもかげ）』
G　青木繁（しげる）　『海の幸（さち）』
H　和田三造（さんぞう）　『南風（なんぷう）』

---

## ⑤代表的彫刻家

A　高村光雲（こううん）　『老猿（ろうえん）』『西郷隆盛像』
B　竹内久一（きゅういち）　『伎芸天像（ぎげいてん）』
C　荻原守衛（おぎわらもりえ）　『女』
☆ロダンの影響
D　新海竹太郎（しんかいたけたろう）　『ゆあみ』
E　朝倉文夫（あさくらふみお）　『墓守（はかもり）』

---

〈***Note***〉

## ⑥代表的建築家

A　コンドル　『鹿鳴館』(現存せず)「ニコライ堂」「岩崎邸」⇒イギリス人
☆工部大学校で辰野金吾・片山東熊を指導

B　辰野金吾　『日本銀行本店』『東京駅』

C　片山東熊　『旧赤坂離宮〔現在の迎賓館〕』『京都帝室博物館』『奈良帝室博物館』

---

## ⑦音楽

A　伊沢修二　文部省の音楽取調掛を発展させ，東京音楽学校を設立（1887年）。唱歌教育を開始。

B　滝廉太郎　『荒城の月』『箱根八里』『花』
☆東京音楽学校出身，のちドイツに留学。

---

〈***Note***〉

# 7　明治時代の演劇

## ①歌舞伎（かぶき）〔旧派・旧劇〕

⇒政府の欧化主義政策に対応し，演劇改良運動が起こる。

A　脚本家

幕末から続く**河竹黙阿弥**（かわたけもくあみ）の活躍⇒**散切物**（ざんぎりもの）・**活歴物**（かつれきもの）

☆のち福地桜痴（おうち）〔源一郎〕が**歌舞伎座**を設立。

B　俳優

**団・菊・左**（さ）**時代**⇒明治中期の歌舞伎黄金時代

☆**９代市川団十郎・５代尾上菊五郎**（おのえきくごろう）**・初代市川左団次**（さだんじ）

---

## ②新派劇

**川上音二郎**（かわかみおとじろう）らが自由民権運動宣伝の壮士（そうし）芝居に影響を受け，素人（しろうと）による書生芝居や**オッペケペー節**（ぶし）を演じる。

☆日清戦争前後，大衆的な現代劇へと変化。

---

## ③新劇（明治後期～）

西洋近代劇の影響を強く受ける。1911年，初の純洋風劇場として**帝国劇場**も設立。

A　**文芸協会**（1906年）

**坪内逍遙・島村抱月**（ほうげつ）ら

☆**松井須磨子**がシェークスピア『ハムレット』のオフェリア，イプセン『人形の家』のノラなどを好演。

B　**自由劇場**（1909年）

**小山内薫**（おさないかおる）・２代市川左団次ら

---

〈*Note*〉

# 8　明治時代の宗教界

## ①神道（祭祀を担う超宗教）

A　国家が保護，天皇の神格化・絶対化に利用⇒**国家神道**

B　三重県の**伊勢神宮**を頂点とする国家的神社制度

あ　全国の神社を**官社**・**諸社**に大別，さらに官社を官幣社・国幣社に大別。

☆東京府の**靖国神社**（もと招魂社）は別格官幣社とされる。

い　皇室行事を中心に祝祭日を設定

☆**紀元節**（２月11日＝神武天皇即位の日），**天長節**（11月３日＝明治天皇の誕生日）など。

C　**神道国教化の挫折**

1868年　五榜の掲示による切支丹邪宗門の禁止

☆**浦上教徒弾圧事件〔浦上崩れ〕**（1868年〜73年，長崎県）政体書による**神祇官**の再興

**神仏分離令**〔神仏判然令〕

☆従来の神仏習合を否定，**廃仏毀釈**の嵐が吹き荒れる。

1869年　版籍奉還後，神祇官が太政官と並立・上位とされる。

宣教使の設置

1870年　**大教宣布の詔**

☆神道国教化をめざし宣教使に布教を命じるが，仏教側の抵抗により失敗に終わる。

1871年　廃藩置県後，神祇官を**神祇省**に格下げ

1872年　神祇省を**教部省**と改称

1873年　**キリスト教信仰を黙認**

1877年　**教部省，内務省に合併される**

☆国民の教化をあきらめ，祭祀と宗教を分離し国家神道を確立。

1889年　**大日本帝国憲法発布**

☆**法律の範囲内で，臣民の信教の自由が認められる。**

〈 ***Note*** 〉

## ②教派神道（政府公認の神道系の新宗教13派）

江戸時代後期～末期に創始された**黒住宗忠**(くろずみむねただ)**の黒住教（岡山県），中山みきの天理教（奈良県），川手文治郎**(かわでぶんじろう)**の金光教（岡山県）**などを順次公認。

---

## ③その他

出口なお，その娘婿(むすめむこ)出口王仁三郎(おにさぶろう)の大本(おおもと)教（京都府）など。

---

## ④仏教

浄土真宗の**島地黙雷**(しまじもくらい)や井上円了・清沢満之(きよざわまんし)の活躍で，**廃仏毀釈**(はいぶつきしゃく)**による打撃から復興**。

---

〈*Note*〉

# 9　明治時代の生活文化

都市部を中心に生活文化の西洋化「**文明開化**」が起こり，旧暦〔太陰太陽暦〕を廃し**太陽暦**を採用。１日24時間・週７日・日曜休日制・祝祭日なども採用され，断髪令・廃刀令も出され，封建的な習俗も廃止となった。

☆西洋化が進む反面，伝統文化軽視の風潮が広まり，民族的文化遺産の破壊や文化財の安売りが行われた。

## ①衣

洋服・帽子・靴の着用開始，こうもり傘の使用など。

☆女性は和服が主体

---

## ②食

都市部を中心に洋風化。**牛鍋**・ビール・コーヒー・ミルクなど。

---

## ③住

公共建築物には西洋建築を採用したが，民家はほとんどが和風。

☆文明開化期には，東京府の銀座に煉瓦街も登場。

---

## ④施設

A　照明

**ガス灯**から電灯へ

☆家庭では（石油）ランプを使用

B　交通手段

**人力車**・乗合馬車・自転車⇒**蒸気機関車**・鉄道馬車⇒路面電車〔市街電車〕（1895年，京都）の登場。

C　その他

**活動写真**の登場（19世紀末）

☆当初は無声映画〔サイレント〕

---

〈 ***Note*** 〉

# 第 11 講　文化史確認テスト

1　評論『小説神髄』を著し，雑誌「早稲田文学」を創刊した人物とは？

①仮名垣魯文　②東海散士　③坪内逍遥　④小山内薫

2　尾崎紅葉が山田美妙とともに結成した，初の文学団体とは？

①明六社　②硯友社　③民友社　④政教社

3　理想主義を掲げ，文語体で『五重塔』『風流仏』を表した人物とは？

①二葉亭四迷　②幸田露伴　③泉鏡花　④徳冨蘆花

4　田山花袋・島崎藤村・正宗白鳥・長塚節らは以下うちのどれに属する作家か？

①ロマン〔浪漫〕主義　②自然主義　③人道主義　④プロレタリア文学

5　もとロマン主義，のち歴史小説に移行した陸軍軍医とは誰か？

①北村透谷　②森鷗外　③永井荷風　④有島武郎

6　耽美派の谷崎潤一郎の作品でないものを一つ選べ。

①腕くらべ　②刺青　③痴人の愛　④細雪

7　1887年，岡倉天心〔覚三〕が初代校長となった官立学校とは？

①工部美術学校　②東京美術学校　③東京音楽学校　④日本美術院

8　イタリア人フォンタネージに師事した浅井忠らが結成した，初の西洋系美術団体とは？

①明治美術会　②白馬会　③太平洋画会　④春陽会

9　日本画家横山大観の作品でないものを一つ選べ。

①無我　②屈原　③生々流転　④大原御幸

10　高村光雲の彫刻作品を一つ選べ。

①老猿　②伎芸天像　③ゆあみ　④墓守

11　『日本銀行本店』や『東京駅』を設計した建築家とは？

①コンドル　②辰野金吾　③片山東熊　④ライト

12　坪内逍遥が弟子の島村抱月と設立した文芸協会の看板女優とは？

①川上貞奴　②与謝野晶子　③松井須磨子　④三浦〔柴田〕環

13　明治政府公認の神道系新宗教13派を何というか？

①復古神道　②神社神道　③国家神道　④教派神道

14　明治初期，和泉要助が発明した交通手段とは？

①人力車　②自転車　③鉄道馬車　④市街電車

解答

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ③ | 2 | ② | 3 | ② | 4 | ② | 5 | ② |
| 6 | ① | 7 | ② | 8 | ① | 9 | ④ | 10 | ① |
| 11 | ② | 12 | ③ | 13 | ④ | 14 | ① | | |